

2023.11.19. 感謝の姿勢/態度

第三ヨハネ 1章 1節から 8節

JD ファラグ牧師

主よ、ありがとうございます。一緒に祈りませんか？ 主よ、第一礼拝で祈ったように、はい、私たちは彷徨いがちです。主よ、今朝、私たちの注意を引いてくださいますか？ あなたの御教えに感謝します。主よ、今日どこでも適用可能な生きておられるあなたの御言葉をありがとうございます。

主よ、今朝、あなたの御許に引き寄せてください。イエスの力強い御名において祈ります。アーメン。アーメン。おはようございます。ようこそ。どうぞご着席ください。来てくださり大変嬉しいです。オンラインで参加の方も、大変嬉しいです。始める前にいくつかお知らせです。まずは、「今週木曜日は、感謝祭なので、(旧約) 聖書の学びはありません。」祝福された感謝祭をお過ごしください。いらっしゃることはできますよ。私はここにはいませんけど。それでは、「マウイ・ミッション支援」の最新情報です。明日の朝、スティーブ・サントス牧師と話す予定ですけど、あの日、ラハイナで愛する人を亡くした人たち、その多くの人たちのため、具体的に祈ってほしいのです。その理由は、おそらく、皆さんも聞かれたでしょうけど、今、圧力がかかっています。愛する人を失った人々は、基金参加の当事者といかなる法的責任免除、ただ 100 万ドルの支払いを受け入れる免除書類に署名せねばならず、多くの人は全てを失くしたので選択肢がなく、そうせざるを得ないかもしれません。ですから、その人々のために具体的にお祈りください。あの日、彼らは多くの人々を失くしました。多くの方が亡くなったのです。

皆さん、お気づきだと思いますが、私たちは、「マウイ・ミッション支援」継続的支援として長期的に取り組んでいて、マウイ島の人々が毎日経験する想像を絶する恐怖にもかかわらず、神は祝福しておられます。毎日彼らは現状に目覚め、世界は先に進んでいます。彼らは進めず、進んでいません。どうか引き続きお祈りください。出来るだけの最新情報をお伝えします。神だけがお出来になるご方法でいつもご忠実であられる通りなさっている全てを。また念のためのお知らせは、大変楽しみなのは、来週の 26 日 日曜日両礼拝にウォリーとモラが、私たちの教会からネパールへ宣教に行くチームと一緒に来る予定です。彼らが私たちと分かち合い、祈りの時を持ち、彼らを送り出します。今週の水曜日から 1 週間後の 29 日の水曜日に出発し、12月16日土曜日に戻ります。皆さんのお祈りを切望します。正面の玄関口にいくつかの情報を置いてあります。彼らがネパールにいる間、最新情報をお伝えしますので、皆さん、彼らの旅程に沿って祈りの予定が持てます。それがもうすぐで、楽しみにしています。実は、本当に良い知らせがあり、これを発表するのにワクワクします。吟味する困難なプロセスを経て、ようやくイスラエルの 1 つのミニストリーを特定しました。たぶん 1 つ以上かもしれません。まだ返事を待っているところです。しかし、私たちは現在、イスラエルで宣教支援を行っているミニストリーを特定しました。彼らは定着していて、イスラエル国防軍兵士のための弟子訓練プログラムもあります。彼らは、イスラエル国防軍にいるキリストにあって兄弟姉妹です。彼らはまた、アラブ人とユダヤ人の両方に継続的な人道支援を行っていて、特に、10 月の恐ろしい出来事後の今、この活動で、彼らはアラブ人に手を差し伸べ、イスラエルのイスラム教徒や、真の救世主イエスを信じないユダヤ人までもイエスへ導いています。今、私たちは彼らと手を組み、彼らを支援しています。主の御心なら、まだ私たちがここにいるなら、今後「イスラエル・ミッションの支援」の進捗最新情報を提供したいと願っています。

もう一つ、言わないといけないのは、この件で、頻繁に聞かれる質問についてで、最近さらによく聞かれます。それは「人々が寄付をしたり、寄付や資金を特定の支援活動に指定できるよう救済基金が設置され

ていないのはなぜ？」という質問です。簡潔に言えば、私たちが設立しないのは必要ないからです。必要ない理由は、私たちは決してお金を求めないからです。私たちがお金を求めてこなかった、また求めない理由は、お金を求める必要がないからです。オンラインの皆さん、私たちは捧げものを受け取りません。それをするのは悪い事ではありません。そうする教会もあります。私はこの教会を始めた時、ただ主から感じたのは、主は、必要なものは何でも提供され、私たちは欠けているものも欲しいものも何もなく、いつも提供下さいました。最初は真鍮の郵便受けに「什一献金・捧げもの」と書き、折りたたみ式のテーブルの上に長年ただ置いていただけです。必要なかったのです。神は、私たちに必要なものはいつも提供してくださいました。私たちはこれらミニストリーを支援し、多くを与えられた者は、、私たちが多く与えられてきました。人々は惜しみなく、快く進んで与えます。私たちは、そのことに大変感謝しています。

私たちがそれを真剣に受け止めているのをご理解いただきたいのは、

「多くを与えられた者は、多くを求められるからです。」(ルカ 12:48)

何もプレッシャーはありません。大変感謝します。ですから、本当にこれは神のお金です。

私たちは、この神から託されたものの良き管理人でありたいのです。(ルカ 12:42 参照)

さて、惜しみなく与えられる方々、オンラインであればコメント欄に、そうでなければメモ欄に、「ネパール宣教支援」「マウイ島支援」「イスラエル支援」「フィリピン宣教支援」いずれかそのお金の望む行き先を記入下さい。知っておいてください。そのお金は100%、あなたの望むところに行きます。その質問に答えられたかと思います。よく聞かれますから。救済基金を設立すれば、人々に寄付の願いをせねばなりません。申し訳ないですが、決してそれはしません。ただ、とにかく得意じゃありません。聖書でお金についての箇所になると、いつも苦勞します。お金の話をするのは、聖書を節ごとに学び、その箇所に来た時だけです。その時でさえも、「NO/いやだー！ 携挙が先に起こらないですか？」

いやいや、そのときでさえ、私は大変注意深く、よく祈ります。その1つ、、もう終わりますからね。ご忍耐感謝します。主な理由の1つは、この教会を始めた当初、捧げものを受け取らないと決めたのは、イエスと神の御言葉だけに人々の注意を全集中させたかったからです。それが問題になることは絶対に避けたかったのです。私の特権として、この説教壇に立ち、人々にお金について決して話したくありませんでした。私がイエスとの歩みで学んでいるのは、人々は捧げたいし、喜んで捧げたいからです。義務であるべきではありません。実際、それが理由です。SNSでさえ、、、ごめんなさい。鼻毛が、、

ー (笑) ー サタンの使いが送られて、私にムズムズを吹き付けたんだ。鼻毛よ、お前を叱る！ 何だっけ？ 大変意味深なことを言っていましたね。話していたことは、、、(会衆：お金) はい。お金です。お金について、何を話していたのかわかりませんが、そう、どれほど私が(お金について)話したくないか。とにかく。あ、思い出しました。私のイエスとの歩みの中で学んでいるのは、あなたに必要ななら、主が提供されます。求める必要はありません。実際、ある意味、お金や資金調達を求める時、これが理由です、、SNSやラジオでさえ、分かりませんが、、今、いくつかの媒体/放送局で、私たちは検閲されていると思いますが、まだ公開/放送中です。私たちがこう語ることは決してありません。「この番組を放送し続けたいです。ギフトを送ってください。」この時期の年末はどうですか？「目標を達成する必要があります。放送を続けてほしいなら、、、」と言う方。お許し下さい。しかし、これが私の答えです。あなたは放送をやめるべきでしょうね。ー (笑) ー

あなたがそこにいるべきなら、神が与えられるだろうから。なんて斬新なアイデアでしょう。私はいつも

こう教えられました。神は絶えずあなたを導かれ、与えられる。(イザヤ 58：11 参照)

それはどちらにも働きます。時に神が保留にされるのは、神のご方法で、あなたを違う方向に向かわせるためです。提供されないことで、神が導かれていない方向に行かないように。分かりますか？ 今日の説教は実際にお金について。-(笑)- いや、違います。じゃあ、捧げものを受け取りましょうか。

-(笑)- いや、どれだけ面白いです？ 私たちはそれを受け取ることすらありません。帽子をかぶっている人は？ -(笑)- それでは！御言葉に入りましょう。十分でしょ？

今日から「第三 ヨハネの手紙」を始めます。今日の箇所は、1章 1節から8節までです。可能であれば、ご起立いただき、ご無理なら座ったままでも結構ですので、私が朗読するのについてきてください。そう、これはヨハネの3番目の手紙で、大変興味深いです。ヨハネは聖霊によって書きます。1節から、

— Ⅲ ヨハネ 1：1 —

長老から、...

[第二 ヨハネの手紙の冒頭のように]

...愛するガイオへ。私はあなたを本当に愛しています。

— Ⅲ ヨハネ 1：2 —

愛する者よ。あなたのたましいが幸いを得ているように、あなたがすべての点で幸いを得、また健康であるように祈ります。

— Ⅲ ヨハネ 1：3 —

兄弟たちがやって来ては、あなたが真理に歩んでいることを証ししてくれるので、私は大いに喜んでいきます。実際、あなたは真理のうちに歩んでいます。

— Ⅲ ヨハネ 1：4 —

私にとって、自分の子どもたちが真理のうちに歩んでいることを聞くこと以上の大きな喜びはありません。

— Ⅲ ヨハネ 1：5 —

愛する者よ。あなたは、兄弟たちのための、それもよそから来た人たちのための働きを忠実に行っていきます。

— Ⅲ ヨハネ 1：6 —

彼らは教会の集まりで、あなたの愛について証ししました。あなたが彼らを、神にふさわしい仕方で送り出してくれるなら、それは立派な行いです。

— Ⅲ ヨハネ 1：7 —

彼らは御名のために、異邦人からは何も受けずに出て行ったのです。

— Ⅲ ヨハネ 1：8 —

私たちはこのような人々を受け入れるべきです。そうすれば、私たちは真理のために働く同労者となります。

ご一緒に祈りましょう。おお、神よ。あなたの御言葉を心から感謝します。主よ、今日、私たちの前にあるあなたの御言葉のこの箇所をありがとうございます。ここで再度、毎週お願いしていますが、聖霊が私たちの教師となられ、今日あなたのご用意されていることに私たちの心と目と耳を開いてください。これが聖書に書かれているのには理由があるからです。使徒ヨハネが靈感によって書いたこの第三の手紙は聖書正典に含まれるレベルになったのには理由があります。それが私たちが今日ここにいる理由で

す。私たちはその理由が知りたいのです。確かにこの中に、これを通して、あなたが私たちを導かれない何かがあります。ですから、主よ、そうしてくださいますか？ 私たちはあなたに全集中したいのです。注意散漫になったり、礼拝後にすることなどを考えないよう、そのすべてを遠ざけてください。あなたの御言葉で、御言葉を通して、私たちの人生に語ってください。イエスの御名によって祈ります。アーメン、アーメン。

ご着席ください。ありがとうございます。今日、お話ししたいことは、「感謝の姿勢/態度を持つこと」が、霊的健康、肉体的健康にもなる「理由」です。この表現を聞いたことがありますか？感謝の姿勢/態度。実は、これは副題をつけるに値する説教のひとつです。副題は次のようなものになるでしょう。：「私たちが当然だと考えること。」私たちが当たり前と思うこと。この副題は、主題と正反対だと分かっていますが、感謝は、ある状態から抜け出せる特效薬である事実は変わりません。そう、この言葉はどうです？「権利 /資格」↑全てのものを皆が当然だと思う事。そ、それは、、、根底で、「権利/資格」の層を剥ぎ取り、全て自分中心に回っているという考え、全てのものを皆が当然と思うことは、この全ての層を剥ぎ取ると、その根底に何がみつかるかご存知ですか？ 感謝がない姿勢/態度。感謝知らず。

感謝がない。神がしてくださったすべてのことに、誰かがあなたのためにしてくれたこと、与えてくれたことに全く感謝がない。あなたは大変恩知らず。皆さんじゃないです。意地悪に聞こえましたね。顔を上げるべきじゃないね。下を向くべきです。もう習慣だから、下を向きます。今日、それについて話したいのです。実は、私は説教を整理し、「幸運の5条」と呼びます。ちょっと賢くないですか？

「幸運の5条」私は大変幸運です。私はこの5つ、言わば「幸運の5条」に大変感謝します。この5つが示すのは、私たちが当たり前のことを当たり前だと思わず、ありがたく幸運に思うようにです。それをひっくり返してみます。今日、聖霊に助けていただき成し遂げたいのは、私たち全員、私を含め、とりわけ私自身ですが、、、お分かりですね、いえ、分からないか。私の妻にも聞かないでください。

私自身に説教しているのかもしれませんが。これは、、、皆さんはここにいる必要がないかもしれません。実は、これは私のためです。— (笑) — 私はただ皆さんには、オープンにしているだけです。これは課題なのです。私は多くを当たり前だと思っていて、大変祝福されています。私は大変祝福されています。私は祝福されているのと同じくらい感謝しているのか？ そうは思いません。それが私の前置きでした。準備はいいですか？ 本当に？ OK。始めましょう。1つ目は1節にあります。

「愛する者 (友)」これが大好きです。ヨハネは、この手紙の冒頭で、再び自分自身を特定しました。因みに、大変迫害があったから、手紙は暗号にならざるを得なかったという意見もあり、それは、手紙の短さでも説明がつくかもしれません。これは再び、大変短い手紙ですから。秘密裏に行われる必要がありました。が、その長老が誰かは皆が知っています。つまり、ヨハネはその称号を得ていました。この手紙を書いた時、ヨハネは90代だったと考えられています。ですから、ヨハネは自分自身を長老だと紹介し、この短い手紙の中で、ヨハネは私たちに3人を紹介していて、一人目は、今日、私たちが知るガイオです。ガイオはヨハネの愛する友で、ヨハネは、ガイオに、感謝の気持ちを伝えたいのです。これがヨハネがガイオに語る理由です。ガイオは当時、よくある名前でした。聖書に複数のガイオが出てきます。拘らないでください。聖書でどのガイオなのかを特定するのは、あまり意味がないし、必要ではありません。しかし、このガイオは、ヨハネが愛するガイオと書きます。ヨハネはバドライト (ビール) も欲しくなかった。(苦笑) すみません、随分、昔のことがフラッシュバックしました。いえ、あなたを愛しています。あなたは愛する友です。あなたに大変感謝しています。あなたを愛しています。2節で、わかるように、

あなたのために祈ります。あなたは私の愛する友です。「愛する友」というのは、最近ではほとんどいません。同意されますか？少し前、あなたも私と同じ統計を読んだことがあるでしょう。特に男性にとっては大変がっかりです。女性の方、聞いてください。これは、それほど大きな問題じゃありませんけど、実際、あなた方にはたくさんの友達がいて、みんな一緒にトイレに行きます。なぜそうするのか分かりません。あなた方は決して男性が、、、男性で、あなたと一緒にトイレに行きたいなら、彼と一緒に行かないでください。ごめんなさい。言ってみただけです。－（笑）－

実は...ここにポイントがあります。ご辛抱ください。再度、景色の良いルートに連れて行きます。統計では、、、これは、、、以前のことなので、今はもっと悪くなっているでしょう。特に、2020年以降、4年前の出来事やこの4年間、私たちが経験したことを考えれば、なおさらです。しかし、何年も前の統計では、大切な友人、親しい友人がいると言える男性は10人に1人しかいませんでした。女性の統計がどうだったかは分かりません。彼女たちは確かにもっと多いでしょうけど、何人かわからないのは、まだトイレにいるからで、－（笑）－ そのポイントは、私たちには友人がいない。こんにちでは、フェイスブックで、何千人の友達がいる時代です。何年前かはわかりませんが、私はそれをメモしました。私はフェイスブックはもう見ません。現在私たちにはSNSを担当するチームがあります。2、3年前、いや、もっと前かも、、、もう記憶が曖昧ですけど、フェイスブックが新しいカテゴリーの追加を決めました。今はただの『友達』ではなく、、、彼らは、それを制限したと思います。まだしているのかどうかは知りませんが、友達制限数は5000。わお。5000人の友達がいるって。たくさん友達がいるんだね。私は彼らのことを誰も知りません。彼らは友達ではありません。でも、フェイスブックが決めたのは、、、まだしているのか知りませんが、彼らは、『親しい友達』という別のカテゴリーを考え出しました。わお、どうやって他の友達と、、、－（笑）－ 思ったのが、彼らはこういうのを考えだすのでは？『最も親しい友達』そして『BFF/Best Friend Forever セクション』？ 孤独に関する統計をご存知ですか？ 年齢がバレますが、構いません。気にしません。少し前のある日のこと、昔々その昔、遠い遠い国で、隣人と実際に話をしていた頃のこと。ひ～（息を呑む）あなたは隣人と話すの？ 今、私たちがすることは？ 郵便物を取りに外に出る前に、隣人が郵便物を取りに行行って戻るまで待つ。おお、よして下さい。おお、車を停め、可能なら、電動スイッチでシャッターを開け、車ごと入り、閉めて、降りる。話す必要なし。文字通りで、身につまされますか？ あなたは隣人を知らず、彼らもあなたを知らない。あなたは彼らのすぐ隣に住んでいるのに。質問してもいいですか？ どうやって彼らにイエスを伝えるのですか？ OK。今、マジで言いました。私たちは友達を当然だと思っています。愛する友。私が友達だという意味は、昼でも夜でも、いつでも電話すればあなたのために出てくれる人。これが友達です。電話しても、説明する必要もない。あなたは話したくても話せず、泣くことしかできないのに、彼らはただ聞いてくれて、耳を傾け、必要なだけ泣かせてくれる。兄弟よりも親しい友人です。友達とは、あなたに必要なときはいつでもどんなことでもしてくれる人です。「箴言」で、、、先週、これを話したと思います。

「多くの友に関わる人は身を滅ぼす。しかし、兄弟以上に親密な友人もいる。」（箴言 18：24）

「じゃあ、僕には友達がいない。」それはあなたのせいかもしれない。そう考えたことはありますか？

「うん、私には友達がいない。誰も私の周りにいたくないから。」（肩をすぼめる）このジェスチャーだけ。

（肩をすぼめる）そこからは聖霊にお任せします。あなたが友好的じゃないのかもしれない。それがあなたに友達がいない理由。ガイオがヨハネにとってそうであったように、あなたに友がいるなら、彼らに感謝して下さい。彼らを当たり前だと思わず、その友情に応えましょう。今の時代、愛する友を得るのは難し

いです。彼らを当たり前だと思わないこと。これも神のご設計ですよ。これについて今から詳しく説明します。2つ目の2節「健康」です。さて、ここで指摘すべき問題があります。悲しいことに、この箇所は「繁栄神学の教理」として知られる偽の教えのお決まりの聖句だからです。幾つかの翻訳の表現があり、ここでヨハネは基本的にこう言います。「私はあなたの健康と繁栄を祈っています。」

ですから、磁石に引かれる金属のように、「そう、神は皆が健康で裕福であることを望まれる。あなたは名を挙げて主張するだけ。」これが彼らの聖句の一つです。ここに問題があります。ヨハネは、十分な信仰を持つ者は常に健康で裕福である、又は、そうあるべきだとは説いていません。それはヨハネが言っていることではなく、これはヨハネが祈っていることです。ヨハネはガイオの健康を祈っているのです。因みに、それは中東で、私の文化であるアラブに、私たちにはこのような祈りがあります。：「主よ、彼らを私のために、私を彼らのために守ってください。その意味は、私のために彼らを健康に保つのは、私には彼らが必要だからで、彼らのために私を健康に保つのは、彼らには私が必要だからです。

で、「彼は心のうちでは勘定ずくだから。」(箴言 23：7 参照)について。お付き合いください。

「彼は心のうちでは勘定ずくだから。」は、お気づきですか？ある人が呼ぶのは、分析してみると、非常に不愉快な考えだと。「首から上の健康診断」が必要。(姿勢/態度の見直しが必要の意。)

パウロが語る「ピリピ人への手紙 4 章」の非常にゆるい言い換えをしますけど、「どんなことであれ、これらのことを考える」パウロは次のことをリストに挙げ始めます。彼は心の中で考えている通りの人。

(箴言 23：7 の英語からの直訳)

パウロが語る文脈は、「何も思い煩わず、神に感謝することで、あらゆることに感謝し、あらゆることを祈る。」(ピリピ 4：6 参照)

あなたがあらゆる事を神に祈り、あらゆる事を神に感謝すれば、何も心配はない。私たちはその逆をします。私たちは何も祈らず、何も感謝せず、何もかもに心配する。それに「アーメン」いただけますか？理由は、それが...[会衆：アーメン!] あなたは自分がどういう者か知ってますね。私は誰も見ません。これは祈りなのです。愛する友のためにこう祈りませんか？ 私たちは友達のために健康と祝福と繁栄を望みます。因みに、あなたが世の基準で豊かでも裕福でもないなら、何の意味もないと？ 事実、あなたはおそらく、、、開けるべきじゃなかった缶を開けてしまいましたね。繁栄は、逆境よりも対処が難しいです。神は、私たちに与えられないことで、大変慈悲深くあられ、私たちに巨額の富を差し控えられます。主は、それが私たちを破滅させ、主から私たちを遠ざけることをご存知だからです。それは人によって違います。私たちは皆、異なって造られています。これは型にはまった話ではありません。

しかし、肉体的健康は、精神的姿勢/態度と直結します。彼は心の中で考えている通りの人。

(箴言 23：7 の英語からの直訳)

留意ください。彼は、心で考えている通りの人。例えば、心配を例に挙げてみましょう。心配が消化器系、循環器系、神経系、特に神経系に影響することはご存知ですね。あなたは緊張し、心配するからです。ところで、あなたの神経系は、、、私たちは恐ろしいほど、素晴らしく造られています。しかし、同時に感謝の気持ちを持つか、持たないかは肉体的健康に影響します。理由は、、、説明します。単純化しすぎないことを願います。脳はメッセージセンターですね？ 脳は身体にメッセージを送る。

それが脳の苦情部門からの不平不満なら？ 私があなたに悪評価をするのは、不快だから。」その相手を満足させるためにあなたができることは何もありません。あなたが何をしても、彼らは決して感謝もせず、ありがたくも思わないからです。そのような態度でいると、肉体的にどれほどダメージを受けるかお

気づきですか？ あなたが恨みを抱き、文句をぶつぶつ言っているような時。新約聖書のリストを見ると、

使徒パウロは書いています。性的不道徳、殺人、姦淫、陰口（ローマ 1：27～29参照）

待って、何？「それが殺人や姦淫と同じリストなの？」はい、ダメージを与えます。霊的健康だけでなく、身体健康にも影響します。これを言う時、誰も見ない方がいい。あなたの顔に表れます。そう、それが見ない理由です。－（笑）－ あなたの全顔つき、誰かが言ったように、まるでレモン汁の洗礼を受けたよう。でもそうでしょ？ あなたが人を見て、肉体的に大きな負担がかかっている。神がそれをしてはいけないと仰る理由はそのためでは？「わたしは神だ。わたしがそう言ったんだ！」ではありません。違います。「わたしは神だ。わたしはあなたを大変愛している。わたしはただ、あなたが不必要に苦しむのを見るのが耐えられない。単に感謝しないことで肉体的健康へのダメージを。」ある人々は、、先に進み続けるので、私にこの話をさせないでください。OK？ 私がこう言うとき、あなたは証人です。私の言っていることがよくわかるでしょう。私がこう言う時、誰かが思い浮かばないことを願います。それを言う時、本当に下を向きます。ありがとう/thank you という2つの言葉を決して口にしない人たちがいます。なぜ彼らは決して「ありがとう」と言わないのか？ 彼らは感謝していないからです。彼らはありがたいと思わない。彼らは態度が悪い。それには別の言い回しがあります。それは 態度修正と呼びます。あなたは態度の修正が必要です。かなり前、妻は彼女の父親と一緒に父の生まれ故郷のヴァージニアに行き、彼女は手作りの木槌を持ち帰りました。これはとにかく見た目が悪く、

それを見ているのが苦痛でした。横には 態度の修正 と書かれていました。「わお。」妻はそれを置いていました。私には理由がわかりません。妻は私が毎日見れる場所に、何年も、きちんと目立つように置き、飾りました。そのような態度/姿勢では、自分を傷つけるだけです。実際に、あなたは健康を害して、霊的に不健康です。悲しいかな、同様に肉体的にも不健康です。人の表情で喜びが分かりますよね？ 肉体的に健康な人、それは、、彼らは霊的に健康です。両者は一緒に生じます。彼らは最も喜び、感謝し、恩を感じ、ありがたく思う人々であり、まさにそれが滲み出ます。気分が乗らないときは、その周りにいたくないこともあります。今の私にはあなたの喜びが大きすぎます。私が憐れみパーティー中なのかわかりませんか？ あなたを見ると、全て喜びと感謝です。でも結果として、肉体的に健康です。あえて付け加えてもいいですか？ その故に、彼らはまた祝福され、その結果、繁栄します。

この2つは伴います。繋がっていて、特に興味深いのは、人は恩知らずなまでに豊かでありながら、健康であることが当然だと考え得る。牧師として、私は永遠に入ろうとしている人が死に際で、こう仰るのを聞いたことがありません。「もっと仕事に時間を費やしたかった。」いいえ、彼らは家族を当たり前のように思っていた。結婚を当然だと思っていた。子どもたちを当たり前だと思っていた。そして、今ここで彼らは、、彼らは、世の基準である程度の富を手に入れたかもしれませんが、健康を犠牲にしました。何度も、たぶん皆さんも人から聞いたことがあるでしょうけど、「健康を取り戻せるなら、全財産を捧げてもいい。」と。富を全て手にしても、健康は得られないからです。そう、当時、人々はあまり長生きしませんでした。ヨハネの祈りは、ガイオの健康、健康であり続けること。神よ、私のために彼を健康に保ってください。私には彼が必要です。彼のために私を健康に保ってください。彼には私が必要です。彼に祝福と繁栄を。繁栄、、富は悪いことではありません。富を持つことは悪いことではありません。でも、富があなたを所有し、あなたにあの態度を与える時。どういう意味かわかりますね？ それはこう現れます。何かがあって、それが人に何かをします。繁栄すると、自分が他人より優れていると考え始める。教

会に車を停めるとき、彼らはあなたに知ってほしいのです。今日、私は、教会までレッカー車で引っ張って来られたのに。－（笑）－ 先に進みましょう。3節から4節、「大きな喜び」これが全てをどう結びつか、わかりますか？ 喜びを当たり前だと思わないでください。感謝してください。私たち夫婦はそれを「喜びのポケット」と呼びます。そう、ここでもはっきりさせておかねばならないのは喜びと幸せには区別があるからです。それらは同じではありません。同義ではありません。幸せは偶然の出来事から生じます。そういう状況であることが前提で、物事がうまくいっているから私は幸せ。それって、どんな効果があります？ 私が、物事がうまくいっているときだけ幸せなら、あまり幸せではありません。物事がうまく行っていないからです。幸せなのが、物事がうまくいっているのが前提なら、それは束の間です。外側の出来事が基本ですから。喜びは内側にあります。D.マーティン・ロイドジョーンズの言葉だったと思います。「自分を幸せにすることはできないが、自分を喜ばせることはできる。」あなたがまだ喜びを持てるのは、喜びは、あなたの人生で起こっている事が前提ではないからです。その喜びはすぐに手に入ります。あなたは聖霊に、自由にアクセスできるから。それは主の喜びです。「ネヘミヤ記」8章10節、主の喜びはあなたの力 再度、表情の強さ、健康の強さ、内側で相互にリンクし繋がっています。ですから、この2節は、子どもたちが、実際に主と共に歩んでいるのを知ることから、感謝と大きな喜びに関連し、有名で、多くの人に愛されています。

霊的な意味で、長老としてヨハネは大変感謝しています。実際、彼はこう言います。「私はただ感謝しているわけではありません。私が大きな 喜び を感じるのは、私が信仰を育てた人が、主と共に歩んでいることを知ったから。あなたが真理のうちに歩んでいることを知ることは、私にとって大きな喜びです。」どういう意味ですか？ 真理のうちに歩むとは、本物の生き方をすること。あなたは本物であり、正しく誠実で、まがい物や偽物とは対照的。ところで、再度、私は誰も見ません。人々はそれを見抜けます。遠くから見ると、かごに入った偽物の果物は本物に見えます。近付いて、プラスチックだと気付くまでは。私はその美しいリンゴにかぶりつこうとしていました。美味しそうに見える。私の大好きな種類だし。でも、それはプラスチックです。本物でさえない。それが私が意味することで、その適用はこうです。早速言います。幾人かは仰ってますね。「気分転換しませんか？」はい、します。はい、私は感謝します。あなたが本物だと分かると、そのことは私に大きな喜びをもたらします。来訪者の方にお伝えしますが、私は説教壇からこう言います。私がこれを言うのに飽き飽きしないで下さい。本心です。私がこう言う時、主は私の心をご存知です。私がこの教会の牧師でなかったら、それは私の特権ですが、私が通う教会はここです。理由を知りたいですか？ まず、この建物を見てください。いや、建物ではありません。－（笑）－ あなたたちは最高に愛に溢れていて、祈り、捧げ、世界で最も素晴らしい教会です。いや、そういう意味です。そのことに感謝します。それは私に大きな喜びをもたらします。

それがこの牧師の心を祝福します。あなたたちは本物で、人々は知っています。彼らは偽の装いを見抜けるからです。「ようこそ！」クリスチャン・スマイルで、挨拶。－（笑）－

実話です。これを話さないかね。主よ、いいですか？（見上げる）OK。

もう何年も前、遠い遠い昔々その昔、私はある教会を訪ねました。中に入り、メガチャーチと呼ばれる大きな教会で、挨拶係が大きなスマイルで、「ようこそ～～！！これが会報です。来てくださってとてもうれしいで～す！！」そう、「OK。もう少し落ち着いてくれますか？」いえ、感謝しますけど。そこから生じたのが、「あの教会に行っても、誰も挨拶さえしなかった。」というもの。これどうです？

わかっています。もし私がそうしていたら、お許し下さい。誰かのそばを通過して、私が挨拶しないと。

「失礼だ！牧師は私に挨拶さえしなかった！」神は妻が挨拶しないよう禁じておられます。「牧師の奥さん、すごく偉そうだ！ 何だ！！私がふさわしくないのか！」やり過ぎましたけど。 — (笑) —
再び、実話の続き。話が逸れましたけど、「主よ、この女性を私から離してください。」で、彼女から遠ざかり、歩き回って、、、私は訪問者ですから。そして、私はトイレに行きたくなくて、たまたま彼女がいる所から（トイレは）反対側でした。まだ挨拶をしています。「ようこそ！！来てくださってとてもうれしいです！」まるで台本のようにでした。私は考えました。「どうすればいい？トイレに行きたいけど、どうやって避けて通ればいいのか？」案の定、他に逃げ道はなく、また彼女のそばを通らねばならず、彼女は私を見て、こう言いました。「ようこそ～～！！来てくださってとてもうれしいで～す！」それって、、、それは、、、さっき、、、あなたは、、、それって、3分前ですよ？ 記憶力がそんなに悪いの？ おお、何が起きているのかわかりました。これはただのショーなんです。そう、それは違います。本心ではありません。本物ではありません。本当に、不誠実で不正直です。それがヨハネの言っていることで、ヨハネは、このことが彼に与える大きな喜びを表すだけではなく、これ以上の大きな喜びはないとまで言っています。今、それは全く新しいレベルです。OK。ですから、あなたは喜びを得て、それが大きな喜びになった。あなたはさらに大きな喜びを得て、そして、それ以上ない大きな喜びを得た。私は、それが喜びだと思います。これ以上大きな喜びはありません。これ以上大きな喜びはないからです。つまり、あなたが私にもたらすより大きな喜び以上に、より大きな喜びをもたらすものはない。皆さん、わかっていただけたと願います。先に進まねばならないので。

4つ目、5節から6節にあります。これだけで説教になるのは、私が思うに、明白な理由があるからです。「愛ある親切/慈愛。親切、それだけでもですが、愛ある親切/慈愛。」「愛ある親切/慈愛。親切、それだけでもですが、愛ある親切/慈愛。」言うまでもないでしょうけど、それでも言っておきます。感謝の姿勢/態度を持つことは、愛ある親切/慈愛によって証明されます。おっと、、、（スクリーンに次のがでる。）ほら、私を急がせようとしている。下がれ、サタン。じゃあな。あれを見ないで下さい。見ないで。あれは次です。後でします。あれは最後です。誰かが親切で愛に溢れているなら、それはたいいてい、その人がどれほど感謝していて、本物であるかの証拠だと思いませんか？ それを当然だと思わないで下さい。「今どき珍しい話をしたいのですね。愛ある親切/慈愛だって？」聞いてください。私は、、、どうか再生したかのように振る舞う世に期待をしないで下さい。このような説教を、未信者に重ね合わせようとするとき、私たちは大きな間違いを犯すと思います。つまり、彼らが信者でないように行動する理由は、ええ、意味深なのはわかります。彼らは信者ではないからです。この学びは私たちについてです。イエスはこう言われました。

「あなたがたがわたしの弟子であると人々がわかるのは、あなたがたの互いへの愛によってです。」

(ヨハネ 13：34～35 参照)

それがあなたがたへの判断基準です。わたしとの歩みの真正性と誠意は、あなたがたがどれほど互いに愛し合い、どれほど人々に親切かによって測られます。そう、これは私のためです。主はご存知です。私は勝利のうちに歩いています。歩んでいます。いいですか？ 私を全て霊的な目で見ないで下さい。皆さん方はしませんよね。 — (笑) — しかし神は、私の人生に働いてくださっています。ただ人に親切にすること。特に自分の家族に。どんな感じかわかりますね。私たちは自分の家族に接し、他人には決して言わないようなことを自分の家族には言います。実際、家族にそんなふうに言われることから解放されるため、誰かに家に来てほしいと思っている時点で、それが悪いことだとわかっているはずで

す。他の誰かがいる時には、家族はそのように話さないからです。意味はわかりますね？ それは、感謝がなく不親切、その2つが一緒です。誰かが不親切なとき、誰かが不親切なのは、その誰かに感謝がないからです。逆に、誰かが感謝する時、その誰かは親切になります。なぜか？ 彼らは感謝するからです。興味深いのは、ヨハネが「愛する友、ガイオ」について言及するのは、彼は愛に溢れ親切だということです。これは兄弟たち宛ての手紙でしたが、ガイオには知らない人々でした。私が失敗しないことを願います。こういうことです。：見返りを求めず、誰かのために親切なことをする人は本物です。

あるいは、恩を返せないとわかる人に親切にすること。それは本物です。それがガイオです。ガイオは彼らを知りさえせず、見知らぬ人々でした。ヨハネはそのことを注意深く明記しています。ガイオ、、私が言い換えるなら、「わお！」です。つまり、あなたはこの全てをしていて、あなたはこの人々に愛を注いでいます。あなたにとって見ず知らずの人たちです。彼らを知りさえしないのに、それほど愛を注ぐのですか？ わお！ なんてあなたは愛に溢れ、親切なんでしょう。その人々はあなたにとって見ず知らずの人々ですね？ 私はあなたの友達になりたいです。フェイスブックで友達リクエストを送りたいです。そういう友が欲しいです。言っておきますと、あなたが彼らを見つけるのではなく、彼らがあなたを見つけるのです。彼らがあなたを見つけたら、あなたは彼らを失うことは決してありません。

それを当然だと思わないで下さい。このような誰かがあなたを見つけ、それがそのような愛に溢れ親切である時、あなたはそのために神を褒め称えます。繰り返しますが、今の時代には、めったにないからです。

まさにこの預言、「多くの人の愛が冷えます。」(マタイ 24:12)

パウロはテモテに「情け知らず」(II テモテ 3:3 参照) と言いましたが、それは親の愛、家族の愛、親が子に抱く愛の文脈で、その逆もまた然り。最後に、彼らにはなくなります。彼らには自然な愛情もなければ、愛もなくなります。ですから、私、後戻りしてます？ おお、OK。じゃあ、これは第三礼拝ということで。このメモ、どうなってる？ 息を吹きかけると、こう固まる。奇妙です。主よ、わかりません。おお、よし。OK。私たちは、、、誰も息しない方がいい。使徒パウロと使徒ヨハネはこんなパワーポイントを使わなかったと思っている人がいるのはわかります。(笑) なんとでも。彼らが持っていたら、使っていたでしょうよ。それが私の話で、拘りですから。ほっといてください。OK。これが最後の1つ。5節から6節です。「もてなし。」これは興味深いです。では当時、もてなしを受けた人がどれほど感謝したかを十分に理解するために、その文化と時代について少し知る必要があります。そう、5つ星ホテルはありませんでした。1つ星ホテルさえなかったと思います。実際、ホテルはありませんでした。ですから、伝道者たちが旅をする時は、人の家に泊まらねばなりません。これは、そもそも兄弟たちが家を開放しもてなすことを前提としていて、それがガイオがしたことです。さて、これには文化的な素晴らしさがあり、簡単に触れておかねばなりません。あまり長くはかかりません。が、私たちの理解を深めるのに重要です。アラブの人たち、私の人々は、特にアラブの人々は、世界で最ももてなす人々です。それには理由があります。そう、私たちは遊牧民で、ベドウィンのような民族です。古代では、旅をしていました。長い時間をかけて莫大な距離です。実際、遺伝的な要素もあり、神のご方法で造られた体は食べ物なしで長く過ごせるのです。それが理由で、皆さんが目にする

私のような中東の人々には、、なぜ私が、これをするの？ (泣) 私たちは脂肪がより多く蓄積されます。再度、これは私の話で、拘りです。ですから、あなたに飢え死にしてほしくない。これで話の向かう先がありますからね。大変聖書的なことですよ。彼らは長距離、長時間の旅をして、誰かが彼らを幕

屋に入れ、水を飲ませ、食べ物を与えたら、中東では、死ぬまで一生忠誠を尽くしました。中東でパンを裂くとき、、、あの当時、あの文化で、パンを裂くとは、、、ところで、私たちが聖餐式に与かる時、このことは西洋文化では完全に失われています。私たちは食べ尽くすだけです。食べ物、食べ物だから。そうではなく、これが理由です。さらによいのは、、、なぜこれをしたのかわかりません。

もちろん、絶好調です。これにはある理由があります。「箴言」で、、、「箴言」を学んだことを覚えていますか？ 私たちが始めたのが、「争い好きな女と家でプライムリブを食べるより、屋上の片隅でパンくずを食べる方が良い。」（箴言 21:9 参照）

それが1つ目で、悪くなっていきます。その次は、家より荒野にいるほうがいい。つまり、家の上の屋根は逃げられるほど遠くありませんでした。今、私はお腹が空いています。食事はしたいけど、争いのある環境では食べたくありません。いつ解決するのか、、、私の家族は7年間も確執がありました。7年間の患難時代でした。－（笑）－ 聞いてください。私たちアラブ人の、、、家族の確執を知りたいですか？ 私を見てください。やり方はわかります。あれはひどい7年間でした。最終的に私たちは家族を回復させました。解決策はあります。（アラビア語）さあ、私たちはそれを解決に導き回復をもたらす。母と叔母は何カ月もこの食事会を計画し、食事で関係を回復させる方法です。共通の結合、交わり（聖餐式）。ですから、誰かを自分の幕屋や家に招き入れ、もてなしの心を示し、水を飲ませ、食べ物を与えたとき、あなたはその人の命を文字通り救ったことになります。今、彼らは死ぬまであなたに恩があります。昔、ある映画が作られました。「アフガニスタンの部族」だったと思います。実話です。

忘れましたが、、、軍隊がいて、彼らはこの部族の村に入り、部族は軍隊を守るために死力を尽くしました。それが文化だからです。「ひとたび私の家、私の村に入れば、私はあなたのために死力を尽くして戦う。」これは実は、、、もう一步踏み込んだ話は、ごめんなさい。それが、皆さんの運命（lot）です。それは、ロト（Lot）と彼の命に関係します。いや、あの御使いたちが来たとき、ロトは喜んで感謝しました。彼らはロトの保護下にありました。彼らの命は、ロトの手中にありました。彼がしたこと、彼がしたことをした理由について説明ができるかもしれません。そう、それが文化的な素晴らしさです。

家に入り、パンを裂く時、それは共通の結びつきであり、生涯 絆で結ばれます。それがもてなしが大変重要な理由であり、最も重要で、感謝なことです。ある意味、彼らはもてなしの心を示し、あなたの命を救ったかもしれないからです。「もてなし」は賜物なのをご存知ですか？ もてなしの賜物がある人がいます。もてなしの賜物を持つあなたが大好きです。あなたは大変もてなす人。ある人々はその賜物を持っています。実際、彼らに意地悪したいですか？ 彼らに、人々へのもてなしをさせないようにすると、彼らはただ葡萄の蔓の上で枯れます。それが、神が彼らを造られた方法で、もてなしが賜物だからです。彼らにはもてなしの賜物があります。「ローマ人への手紙」で締めくくります。その流れでの「締めくくる」という言葉が大好きですね？ 12章、6節から13節を読みたいと思います。

－ ローマ 12：6 －

私たちは、与えられた恵みにしたがって、異なる賜物を持っているので、それが預言であれば、その信仰に応じて預言し、

－ ローマ 12：7 －

奉仕であれば奉仕し、教える人であれば教え、

－ ローマ 12：8 －

勧めをする人であれば勧め、分け与える人は惜しまずに分け与え、指導する人は熱心に指導し、慈善を行

う人は喜んでそれを行いなさい。

ー ローマ 12：9 ー

愛には偽りがあってはなりません。悪を憎み、善から離れないようにしなさい。

ー ローマ 12：10 ー

兄弟愛をもって互いに愛し合い、互いに相手をすぐれた者として尊敬し合いなさい。

ー ローマ 12：11 ー

勤勉で怠らず、霊に燃え、主に仕えなさい。

[因みに、主に仕えることは、あなたが霊的に燃え続ける方法です。]

ー ローマ 12：12 ー

望みを抱いて喜び、苦難に耐え、...[それに葛藤しています]...ひたすら祈りなさい。

ー ローマ 12：13 ー

聖徒たちの必要をともに満たし、努めて人をもてなしなさい。

では、描写をします。これが最後の締めくくりです。娘のサビアが、私に水が必要だと気づき、説教壇にいる私にコップ一杯の水を持ってくるとしましょう。しかし、靴紐が解けてしまい、壇上に上がろうとした瞬間につまずき転びます。それを見て、7人が聖堂の前に駆け寄り、賜物を使い始めました。これが、彼らに何の賜物があるかが分かります。預言の賜物を持つ者はこう言います。「サビア、今後は慎重を期し、靴紐を結ばない危険を予見しなさい。」ー (笑) ー よくなりますよ。奉仕の賜物を持つ者は何も言いません。タオルを掴み、後片付けに忙しくする。教える賜物のある者は、こう言います。

「サビア、靴ひものない靴を買ったほうが賢明かもしれない。」ー (笑) ー 励ましの賜物を持つ者は、こう言います。「サビア、がっかりしないで。私たちは皆、つまずき、転ぶんだから。元気を出しなさい。」ー (笑) ー

ご辛抱ください。あと少しです。与える賜物を持つ者がこう言います。「サビア、ほら、50ドルをあげる。これでマジックテープの新しい靴を買いに行きなさい。」ー (笑) ー

更新が必要かもしれません。もう50ドルじゃ買えないと思いますもん。最近の価格上昇をご存知ですか？ 指導の賜物を持つ者は、誰もが指導の賜物に期待し、こう言います。「サビア、蓋のある水のボトルを代わりに持っていきなさい。」

慈悲の賜物を持つ者は、サビアを大きく抱きしめて、こう言います。「大丈夫、気持ちはわかる。恥ずかしがらないで。誰も怒ってない。私がいるから。」

最後に、もてなしの賜物を持つ者です。こう言います。「サビア、うちに泊まりなさい。君のお父さんは、君の子供時代の残りの期間、君を外出禁止にするようだから。」これが私の最高傑作です。また更新しますよ。泊まる場所が必要？ 泊まる場所を提供します。見てください。この箇所からいくつか見てきました。そのすべては、私たちが常に感謝の姿勢/態度を持ち、決して当然だと思わないようにすべきであること。真実を明かすと、これはかなり省略したリストです。このリストに、もっともっとたくさんの感謝すべきことを加えることができるからです。最後の1つ。今、これを思いつきました。聖霊が私を促されていると思います。これで締めくくりますこれで終わりにするには、実に良いです。thank (ありがとう) という言葉は、think (考える) の由来だをご存知でしたか？ 考えてみてください。

それがパウロが言う理由で、全てのことについて、神に感謝しなさい。(ピリピ4：6/エペソ5：20参照) これらのことを考えれば、あらゆることを神に感謝します。考えてみれば、感謝すべきことがたくさ

んあるからです。最後にひとつだけ描写をいいですか？ 最後のひとつとは、まだ言ってませんね。ですから、いいでしょ？ 他にいいものがないので、この描写を使います。いつものように、あなたが良い描写をお持ちなら、どうか私に優しく、愛情深く、親切にそれを教えて下さい。優しく、愛情深く、親切にね。私たちは指を当たり前だと思っています。私たちは足、足の指を当たり前だと思っています。それを当たり前だと思わないでください。パウロが、キリストの体を様々な部分に例えて語るのが大好きです。私たちは皆、異なる機能を持つ同じ体の異なる部分です。目は.... 手は足に対して言えません。「私は君が本当は必要ない。」ここで、、私は足です。手がこう言います。「私はあなたより優れてる。私はあなたが必要じゃない。」OK。バン！ 喧嘩勃発！「おお、私は必要ないって言った？ いや君は、バランスを保つためには私が必要だ。」あなたの大きな足の親指がどれほど重要かわかりますか？

つまり、あれは不細工です。私は自分の足の親指も好きじゃないです。ー（笑）ー

ごめんなさい。言う必要なかったと思います。本当にもう締めくくります。しかし、足の指がどれほど重要かご存知ですね？ それを当たり前だと思わないでください。足の爪を切ってください。手入れしてください。それがあなたのバランスを保つからです。あなたは、足の親指が大きくないなら、あなたは、、、あなたが歩くと、人々はあなたの歩き方を笑うでしょう。バランスが取れないから。それほど大きな足の指は重要です。それは体の外側の部分だけです。内側の部分について話したいですか？ 私は自分の甲状腺について大変貴重なことを学びました。甲状腺が何かも知りませんでした。どこにあるのか知りませんでした。今は、わかります。何のためにそこにあるのか知りませんでした。今はわかります。甲状腺がどれほど重要かご存知ですか？ 調べてください。あなたには甲状腺が必要です。ちょうどこちら辺りです。小さな小さな内側にある器官。それがすべての器官を制御しています。それが調子が悪いと、、、ええ、もうしません。全て、、、つまり、甲状腺は必要です。「牧師さん、締めくくられると思いました。」そうですよ。私はただこう言っているんです。感謝しなさい。私が言ったことを何も聞かず、今日、ここから帰るなら、、、牧師が今日話したことは何か？「私は甲状腺に大変感謝しています。」ー（爆）ーカポノ、上がってきてください。ご起立ください。感謝する人になりましょう。つまり、私たちは姿勢/態度を改め、もっと感謝が必要です。主よ、ヨハネの愛に感謝します。ヨハネが愛する友のガイオにどれほど感謝しているかを、聖霊の導きによって、大変美しく書き表わさせられたことに感謝します。おお、主よ、私たちがこのガイオのようになれますように。

主よ、私たちが感謝しますように。おお、主よ、私たちが親切でありますように。おお、主よ、私たちが感謝をしますように。おお、主よ、あなたが癒されて、あなたのところへ戻り、お礼を言い、あなたを賛美した者に私たちがなれますように。

あなたはこう答えられました。「他の9人はどこにいるのか？」あなたは10人を癒されたからです。

(ルカ 17:17)

おお、主よ、私たちは他の戻らなかった9人のようだと思います。あなたは私たちを豊かに、非常に祝福されました。あなたへの感謝を表すときでさえ、私たちは転び、失敗します。主よ、私たちをお赦しください。イエスよ、あなたに感謝します。すべてに感謝します。私たちはあなたを愛しています。イエスの御名によって、アーメン。

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe 47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii

筆記 hukuinn7